

神崎市

【保存版】

ため池ハザードマップ

日の尺・野田、日の隈下、平山(上)・(下)、権現谷(上)・(下)ため池



日の尺・野田ため池



日の隈下ため池



平山(上)・(下)ため池



権現谷(上)・(下)ため池

令和3年2月作成



ため池ハザードマップに関するお問い合わせは

神崎市役所 農政水産課 TEL：0952-37-0106

ため池
決壊想定
イメージ

1 大規模地震により堤防が破損、大雨で増水

・・・亀裂や堤防前面の滑落など

2 大雨等でため池の水位低下が困難

・・・亀裂や堤防前面の滑落箇所からの漏水など

決壊地点直下の地域の建物や車は押し流される可能性があります。

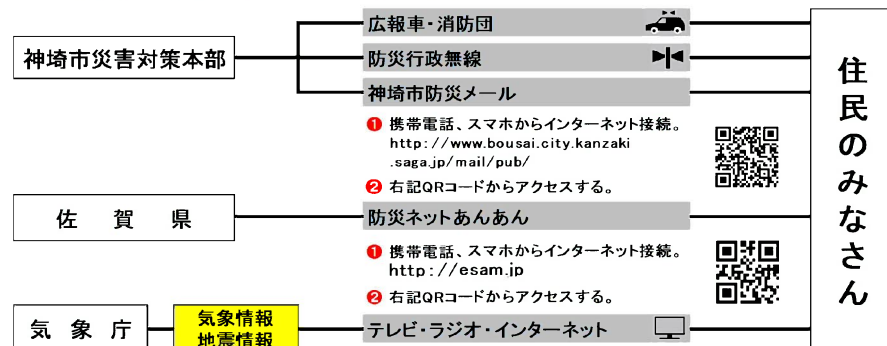
高台に避難してください！

市からの避難情報に注意しよう！

●避難情報には、緊急度に応じて5つの種類があります。

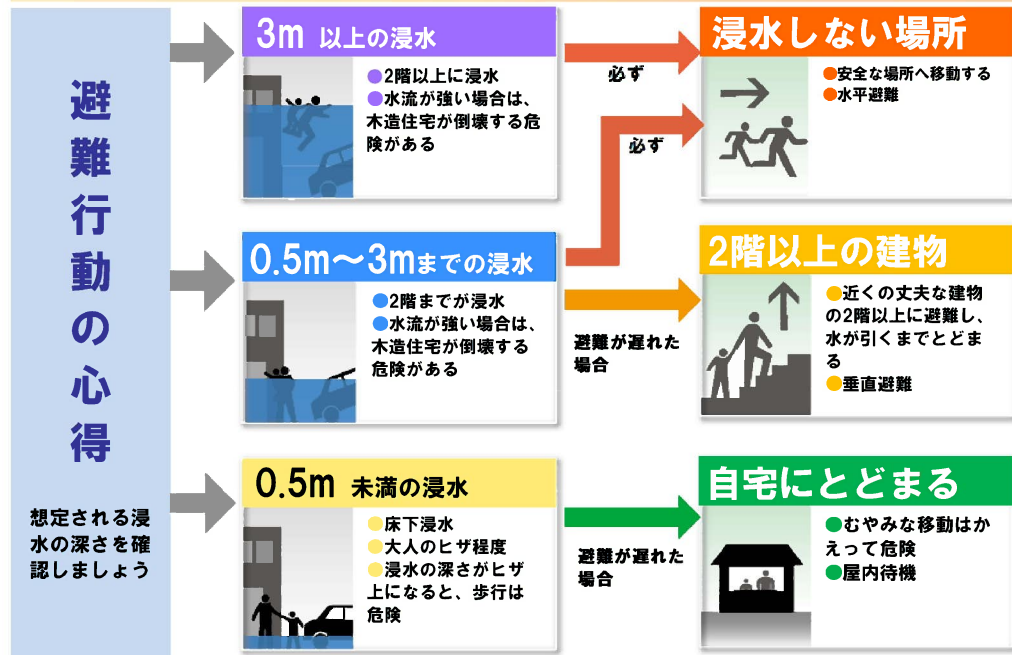
警戒レベル	住民が取るべき行動	避難情報等
警戒レベル 5 命を守るための最善の行動をとる。	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとります。	災害発生情報※1(市が発令) ※1 災害が発生していることを把握した場合に可能な範囲で発令
警戒レベル 4 危険な場所から全員避難	速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告、避難指示(緊急)※2(市が発令) ※2 地域の状況に応じて緊急的または重ねて避難を促す場合に発令
警戒レベル 3 危険な場所から高齢者等は避難	避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始(市が発令)
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報、大雨注意報など(気象庁が発令)
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報(気象庁が発令)

●気象情報や避難情報は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。



※「防災ネットあんあん」とは、佐賀県では、県民の皆さんの安全・安心を確保する一助として、携帯電話等のメール機能を使った情報配信システム「防災ネットあんあん」を運用しています。是非ご登録ください。

避難勧告等が発令されたら速やかに避難しよう



～早期避難のススメ～

避難は、可能な限り浸水被害が発生する前に行ってください。ため池の決壊後の避難は危険ですので、注意してください。

- 動きやすい服装で。
- 荷物は最小限。
- 足元注意。



- 避難するときは、近所の人達と声を掛け合い一緒に避難しましょう。
- できるだけ明るいうちに避難しましょう。

地震のあと

被災状況(防災無線の故障、広報車の通行不可、停電等)により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に事態に対応しましょう。



災害発生時の避難情報
入手における注意点

大雨のとき

大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災無線・広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくい場合があります。テレビやラジオ、インターネットなどから、自主的な情報収集を心がけましょう。

地域防災力の向上に向けて

災害(大雨、洪水、地震)は必ず発生します。もしかすると、明日発生するかもしれません。将来予想される大規模な災害に対応するためには、自助・共助・公助の取り組みとともに、地域の防災力を向上させていくことが重要です。

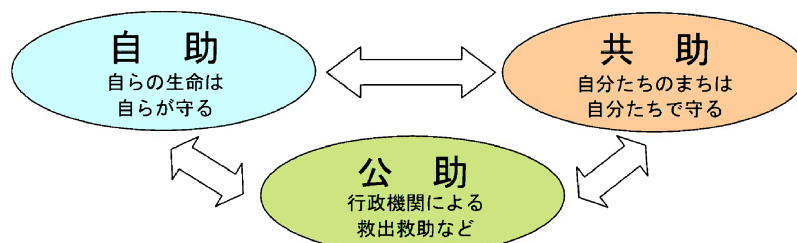
「災害を知る」「まちを知る」「人を知る」

- 災害をイメージして、日常から自分で対策を考えることが大切です。
- 1. 災害を知る
「どれくらいの規模で、どのような災害の発生が予想されるか」
- 2. まちを知る
「災害時に安全な場所、危険な場所はどこにあるのか」
「何かあった場合にお世話になる場所や施設はどこにあるのか」
- 3. 人を知る
「いざという時に頼りになる人はどこにいるのか」
「近所に手助けが必要な人はいないか」



「自助」「共助」「公助」

- 災害の被害を軽減するためには、「自助・共助・公助」連携が不可欠です。
- 1. 自助
「自らの安全は、自らが守る」これが、防災の基本です。
- 2. 共助
近所の人たちと協力して、お互いに助け合うこと。
- 3. 公助
市役所・警察・消防といった行政機関が取り組むこと。



それぞれが、災害対応力を高め、連携することが重要

地域防災力を高めることが、災害に強い地域を作る事に
つながり、一人でも多くの命を救うことにつながります。

【保存版】

ハザードマップ

日の尺・野田、日の隈下
平山(上)・(下)、権現谷(上)・(下)

このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるか知るために、ため池すべての貯水量が流出する状況を想定しています。

このマップは、浸水の深さを色で示しています。表示されている範囲外でも、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

浸水の深さ

(日の尺・野田、日の隈下、平山(上)・(下)
権現谷(上)・(下)の浸水範囲)

5.0m以上

屋根まで浸水

3.0m～5.0m

2階以上が浸水

2.0m～3.0m

1階以上が浸水

1.0m～2.0m

大人の頭まで

0.5m～1.0m

大人の腰まで

0.2m～0.5m

床下浸水

0.2m未満

凡 例

●

避難場所

○

避難場所(高台)

●

保養施設

➡

避難方向

大雨浸水注意区域

ため池浸水範囲(大雨時)

大雨時冠水区域(地区選定)

日

日の尺・野田

決壊後到達予想時間

日

日の隈下、平山(上)・(下)

〃

日

権現谷(上)・(下)

〃

土石流氾濫区域

急傾斜地崩壊危険箇所

土砂災害危険区域(地区選定)

ため池情報

No.	ため池名	堤高(m)	総貯水量(千m ³)
1	日の尺	8.28	144.6
2	野田	5.63	41.8
3	日の隈下	2.61	0.8
4	平山(上)	5.24	5.8
5	平山(下)	4.88	8.0
6	権現谷(上)	4.46	5.1
7	権現谷(下)	6.24	12.3

わが家の防災メモ

わが家の避難所:

家族の集合場所:

緊急時の連絡先:

家族の名前	生年月日	血液型	電話番号	会社・学校の電話番号

緊急連絡先など (各自で記入してください)

区分	名前	電話番号	区分	名前	電話番号
行政	神崎市役所	(0952)-37-0106			
消防署	神埼消防署	(0952)-52-3291			
警察署	神埼警察署	(0952)-52-2114			

0100200300400500

縮尺 1 / 8500

※避難時の注意事項

箇条 (家族で避難時についての決め事などを事前に話しておきましょう)

1. 震度5強以上(目安)の地震時、または避難勧告等がだされたら速やかに避難する。

2. 可能ならば、家に留まらずに高台を目指して避難する。

3. まわりの浸水状況に十分注意しながら落ち着いて避難する。

4. 避難経路については、事前に確認する。

5.

6.

測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 2JHs 638